

各クラブへ取り組みお願い

クラブ会長は全ての事業のハシリテーターと成っています。
各会長様、今年度は是非指導力発揮をお願いします。
いずれも活躍度合が数字に反映しますのでご協力ください。

会員の維持・増強

各クラブ年度末まで純増1名

コロナ禍であっても同じ仲間として、会員企業を助ける取り組み、また、転勤や死亡者の理由は別として、退会者をなくすための環境への取り組み必須条件です。
魅力づくりにみんなで知恵をだし、クラブに取り入れてください。

LCIF100 ドル献金

本来全員参加協力ですが、各クラブ最低半分の会員が参加推進と MJF1000 ドル献金1名が目安です。

35準地区の中でも331-B地区は努力が必要です。各会員への奉仕に対する意識と理解を高めなければなりません。

奉仕事業 (ACT)

新たな奉仕推進 (ライオンズデーに参加クラブOK)

2年続きのコロナ禍にあって奉仕事業が停滞しています。待たない自益者にとって必要不可欠な状況となっています。昨年度より新たな奉仕を取り入れてください。

献血活動

年間200万ml確保 会員ひとり当たり1名獲得のお願いです。

全国的にコロナ禍の影響もあり血液が不足しています。命に係わる患者の為にも力をお貸しください。今こそライオンズの奉仕に対する力量が必要とされています。

会員の献血は基より、知人、友人、社員の協力を得て1人400ml分確保する。お願い。

LCIF 支援金・シアリングの利用推進

利用推進

LCIF 献金提供ばかりではなく、申請し利用することが私たちの仕事です。
支援金など大いに利用し奉仕へのパイプを深めましょう。

学ぶ

今年度日本全体で50万人を目標にしています。

ライオンズ会員のスキルを上げるため、ライオンズ国際協会ホームページにて提供する学ぶのページ、リソースの活用など多くの資料が用意されています。一読ください。